

団体の部（幼児）

金賞

幼保連携型認定こども園 **大和保育園** (大和町)



講評 樹木の多い園庭にかわいらしく花壇があしらわれています。生ごみ肥料を利用しているので花には勢いがあります。木にはツリーハウスもあって園児のうちらから植物が身近に感じられる園全体の取組は、大変高く評価されます。

奨励賞

**木場こども園** (木場町)



銀賞

幼保連携型認定こども園 **あおば保育園** (沖町)



講評 「花と緑と音楽と♪」のテーマにふさわしく花にもリズムが感じられるかわいい花壇です。生ごみのたい肥化や省エネに努めるなど、環境面での活動も評価に値します。

銅賞

**白嶺幼稚園** (島町)



銅賞

**小松市立第一保育所** (八幡)



# つららこまつ

いひ ぐく ぐく

## 2015夏 花のコンクール大賞



審査員長講評 **審査員長 和田博幸氏** (公財)日本花の会・樹木医

今回は真夏の花壇審査となりました。暑さが厳しいこの時期は、花壇の花もひと休みしているものが多く、春や秋の花壇と比較すると花数が少なくなり見ごたえとしても劣ります。別の見方をすると、この時期に花壇の花がきれいだということは、草花の性質を熟知して栽培技術が高い証拠といえます。土づくりがきちんとされ、花を切戻したり水遣りをしたりなど、こまめに花壇を手入れしないと真夏の花壇はきれいに維持できません。

地域や施設や学校・保育園の花壇は、それに一人だけが関わって維持されるわけではありません。数人が協力し合ってこそきれいに維持されるものです。この協力が花壇づくりの体制の基本です。そしてこの体制が長続きすることが、花のまちづくりが目指している「花を介した地域コミュニティの発展」につながります。

今回の審査では真夏でもきれいな地域や学校の花壇が見られました。それらはきっと花壇づくりの体制が整っているものだと思います。この体制や成果を広く小松市民に公表し、これを見本としてフローラルこまつが発展することを期待しています。



## 団体の部 (一般)

金賞

西軽海町一丁目町内会



講評 鉢植えの花々が街角を美しくしています。昨年よりも見栄えが増えています。花がきれいに見えるように様々な工夫がされたうえに、ごみの集積所がコミュニティ活動の場に変りました。この社会的成果が大変高く評価されました。

銀賞

沖町町内会

(有明町)



講評 交差点の一角が色々な種類の草花で立体的に飾られています。殺風景になりがちな場所ですが、この花壇があるだけで潤いを感じられます。街角花壇の見本ともいえます。

銅賞

鵜川町町内会



奨励賞

立明寺町町内会



奨励賞

長田町長寿会西クラブ



努力賞

糸町町内会  
婦人会  
悠々会  
糸一会



努力賞

東山町婦人会



努力賞

若杉町町内会  
婦人会



努力賞

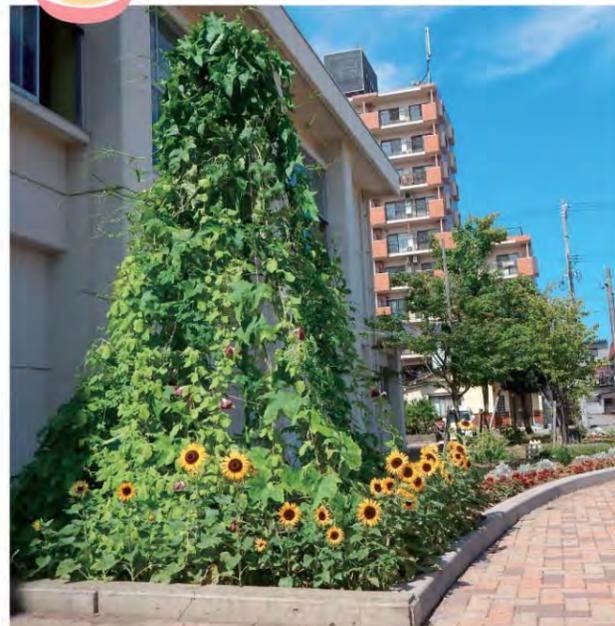
蓮代寺町町内会



## 団体の部 (児童・生徒)

金賞

小松市立丸内中学校



講評 きれいに咲いた花は、環境委員会のみんなで作業分担して栽培した証です。校舎の中庭には朝顔のみどりのカーテンが涼やかに咲き、観賞植物も校内に飾られています。全校が一体となった取り組みは大変高く評価されます。

銀賞

小松市立符津小学校



講評 8ヶ所ある花壇はデザインが異なり、それぞれに個性が出ていて小学校の花壇らしいものです。委員会の児童が中心となって、協力して花壇づくりをしている様子が見て取れます。

銅賞

小松市立安宅小学校



## 個人の部

銀賞

元 弘栄様

(木場町)



講評 道行く人に花を楽しんでもらおうと、この暑い夏でも花が見事に咲きそろっています。土づくりや強い夏の日の日よけにも工夫が見られ、その成果が花に表れています。

銅賞

杉林 正子様

(三谷町)



銅賞

安田 幸平様

(本折町)



努力賞

吉永 恵子様  
(安宅新町)

